



ほれほれ

武雄市役所の新庁舎前で披露された秋田竿燈まつり。大勢の来場者が妙技に目を奪われていた。武雄市



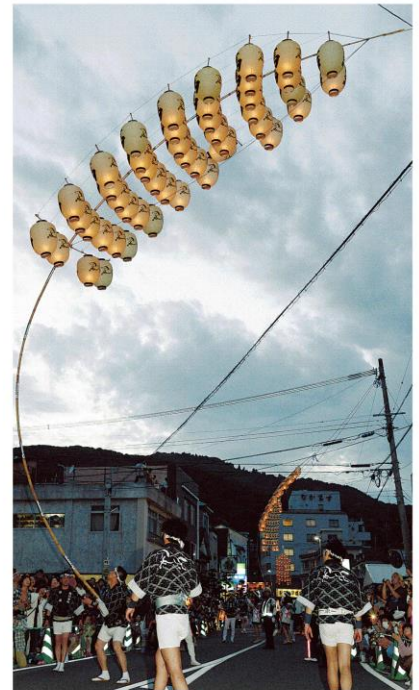
すごい

武雄温泉橋門の前で披露された竿燈まつりの妙技を羨しむ大勢の観客たち

竿燈 武雄の夜空高く 秋田の交流団 妙技披露

国重要無形民俗文化財東北三大祭りのひとつ「秋田竿燈まつり」が12日夜、武雄市で披露された。同市での披露は2回目。ちやうちんを掲げた竿燈を、秋田市竿燈会の男衆が手のひらで額、腰に乗せて踊りに乗る妙技を、8万人の観客が楽しんだ。

演技は武雄温泉橋門前や武雄市役所新庁舎など市内4カ所で行われた。「すごいよ、すごい」と威勢のいい掛け声が切り響き、5本の竿燈が夜空を彩った。演技中に竹手を器用にささげ、長く伸びた竿燈が大きくしなる。沿道からは歓声が上がった。竿燈まつりは武雄市が明治維新150年の記念行事として、交流のあった秋田市から招いた。(文と写真・山田宏 郎)



しなる 竿燈が大きくなるたびに、集まった観客から大きな歓声が起こった一本町通り



ときはき

演技中に竹手を手際よくつなげていく男衆。武雄温泉橋門前



バランス

竹竿を顔に乗せて竿燈を器用に操る男衆。武雄温泉橋門前

(佐賀新聞 2018.5.16付)

○このときの観客は8万人となっています。武雄市の人口は 49187人です。(4 月末現在) 約5万人として、武雄市の人口の何倍の観客が楽しんでいることになりますか。(武雄市の人口は「たけおポータル」より <http://www.city.takeo.lg.jp/home.html>)